

臨床研究に関する情報公開

現在、当院で腹腔鏡下腎盂形成術と腎盂切石術を同時に施行した患者さんにおいて、合併症や手術手技等の医学的なデータを集めて、研究を行っております。

研究に際し、調査登録の対象になるのは 2002 年 7 月～2017 年 9 月に当院で腹腔鏡下腎盂形成術を施行された 82 人の方です。研究に際しての調査項目は以下の医学的情報であり、あなたのお名前、住所などのプライバシーに関する情報は含まれません。

年齢、身体所見、各種検査（採血や CT 等）により得られた情報等、匿名化された関連する医学的情報は、邑楽館林医療事務組合館林厚生病院泌尿器科の研究者により解析が行われます。その研究成果は、腎盂尿管移行部狭窄症、腎結石症の診療レベルの向上につながると期待されています。調査したデータは分析され、医学専門学会（2017 年 11 月の日本泌尿器内視鏡学会等）や専門雑誌等で報告されることがあります。

本研究に関する医学的データの利用に関しまして、不同意意思がございましたら、下記連絡先まで、2017 年 10 月 31 日までにお申し出ください。なお、データの提供をお断りになった場合におかれましても、それによって診療上不利になることは一切ありません。また、この件に関しまして、ご質問等がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

なお、本研究は当院倫理委員会の承認を受けております。

邑楽館林医療事務組合 館林厚生病院 泌尿器科医員

大津晃（現・群馬県立がんセンター泌尿器科）

本件に関するご質問・お問い合わせ先： 平日 9:00-17:00

泌尿器科部長（副院長） 中村敏之 連絡先:TEL: 0276-72-3140